

主催：研究・イノベーション学会関西支部 共催：日本設計工学会関西支部

第7回（通算155回）研究会のご案内

今回の研究会は、年間研究テーマ「イノベーションと地域創生」のもと、日立造船(株)の坂元真理子氏の“新興国における環境啓発活動”及び(株)西島製作所の野々垣 稔氏の“新興国におけるインフラ支援活動”を通じた「SDGs 実践報告」を企画しました。コロナ禍による中小企業の危機を乗り越えるための多くのヒントが得られるものと思います。皆様方のご参加を期待します。

日時： 2020年7月31日(金) 14:00~17:10

場所： 大阪電気通信大学駅前キャンパス(京阪寝屋川市駅 3分) 1F /101教室

概要：『第1講』坂元 真理子氏：日立造船は、循環型社会の実現を目指し、「エネルギー」および「水」を事業ドメインとして環境問題、食料・水・エネルギー問題に挑戦している。エネルギー分野では、ごみ焼却発電を主力製品として、世界 No.1 戦略を遂行しており、アジア、欧州市場だけでなく新興国市場の開拓も進めてきた。

今回紹介する環境啓発の取り組みは、2013年に、新興国でのビジネスモデルの創出と若手社員のビジネス構想力強化の目的から始まった。開始以降、社内有志によって活動を継続しており、ラオスの将来を担う子どもたちに向けた環境教育の一環として、ごみの適正処理と資源の循環を伝える絵本や小学校教諭向けの指導要領等を現地の人と共に作成した。今後も、事業活動やCSR活動を通じて、SDGsの目標達成に全力をあげて取り組んでいく。

『第2講』野々垣 稔氏：ポンプは外からは目立たない機械であるものの、人間の体でいえば心臓であり、世の中のポンプが止まれば人々の生活に支障が起きかねない。そして、SDGsの目標6「安全な水とトイレを世界中に」の実現に向けてポンプは不可欠である。本講演では、世界人口の増加と新興国でのインフラ拡大、先進国で老朽化するインフラ、CO2増加と地球温暖化、異常気象の増加といった世界的な課題にポンプで貢献するポンプメーカーのようすを述べる。

講演会プログラム：

14:00~14:10 開会、主催者挨拶

14:10~15:10 「日立造船の環境啓発活動～ラオス・ビエンチャン市の小学生向けごみ分別授業～」

坂元 真理子 氏：Hitz 日立造船(株) 環境技術本部 開発センター

15:10~15:20 休憩（換気、質問事項メモ1）（館外ではマスクを外し深呼吸可です）

15:20~16:20 「世界的な課題にポンプで貢献」

野々垣 稔 氏：(株)西島製作所 HR 部 担当部長

16:20~16:25 休憩（換気、質問事項メモ2）

16:25~17:05 総合討論

17:05~17:10 次回案内、閉会

参加費：無料、交流会はありません

申込締切：7月29日(水)

新型コロナウイルス感染拡大の第2波防止の観点から、換気、アルコール除菌、ソーシャルディスタンス等の三密回避の対策を講じています（全館禁煙中です）。当日受付（名札）はありませんので、直接、配布資料・質問用紙を置いている席にお着きください。総合討論は質問事項のメモを主に行う予定です（筆記具用意願います）。

参加される皆様には館内でのマスク着用を御願います（館外ではマスクを外し深呼吸も可能です）。体温37.5°以上の方、体調の悪い方、免疫力の低下している方は参加をご遠慮下さい。

申込方法：[I] ホームページ[研究・イノベーション学会 関西支部](http://www.research-innovation.ac.jp/)よりお申込み下さい。

または [II] 「ご案内」記載の通信ソフト“まほろば”のリンク先

http://confreg.ate-mahoroba.jp/confreg?conf_idstr=a7ojVylTmPyVOLxIkNUBEXPt1094

より、下記手順でお申し込み下さい。

- (1) Ctrl キーを押しながら、“まほろば”の上記リンク先をクリックすると“まほろば”の URL にアクセスできます。
- (2) “まほろば”の URL にアクセスすると、“まほろば”のトップ画面「参加申込フォーム」が表示されます。（参考：トップ画面右上の「ヘルプ」をクリックすると「使用説明書」が得られます。後はこの説明書に従って登録確認ができます。）
- (3) 「参加者登録ボタンを押す」と「基本情報の登録、出欠の登録」の画面が表示されますので、必須事項をすべて記入して下さい。パスワードは自由に設定して下さい。ただし、後で、登録内容の確認・変更のときに必要となりますので、忘れないようにして下さい。
- (4) 情報の入力が終わったら「登録」ボタンを押して下さい。すると確認画面が表示されるので、確認後もう一度「登録」ボタンを押すと、登録が完了します。
- (5) 登録された内容は申込者のアドレスにメールで通知されます(これが**申込内容の確認**になります)。
- (6) 画面で登録確認をしたい場合は、再度 URL にアクセスして、「登録変更画面」を押し、変更がなければ、そのまま「登録」を押して下さい(これでも**申込内容が確認**されます)。
定員(100人に設定)に達するかまたは申込締切日を過ぎるとリンクは自動的に停止します。
- (7) テキスト形式の入力等で“まほろば”での申込ができない場合は、従来どおり副支部長兼支部事務

局の長 西原一嘉の個人メール: nisihara@osakac.ac.jp にお申し込み下さい。

大阪電気通信大学駅前キャンパス（駐車場はありません）

（キャンパス周り及び前の道路は駐車禁止になっています、付近に有料駐車場あり）

下記地図参照

